

常葉だより

学校法人常葉大学
 常葉大学・大学院
 常葉大学短期大学部
 常葉大学附属常葉中学校・高等学校
 常葉大学附属橋中学校・高等学校
 常葉大学附属菊川中学校・高等学校
 常葉大学教育学部附属橋小学校
 幼保連携型認定こども園常葉大学附属とこは幼稚園
 幼保連携型認定こども園常葉大学附属たちばな幼稚園
 常葉大学リハビリテーション病院

第247号

速報!

常葉大学浜松キャンパスの移転に向けた準備をスタート!! (詳細はp.12)

目次

- 2~3 特集 常葉大学法学部
- 4~5 常葉大学
- 6 常葉大学短期大学部
常葉中高
リハビリ病院
- 7 橋中高
がんばる卒業生
- 8 菊川中高
- 9 橋小
とこは幼稚園
たちばな幼稚園
- 10~11 令和5年常葉重大ニュース
「より高きを目指して」
感想文コンクール 表彰者
よろこびの入賞・入選
- 12 とこはインフォメーション



静岡草薙キャンパス



静岡瀬名キャンパス



浜松キャンパス



静岡水落キャンパス



未来に向けた 教養教育の実現 のために

常葉大学
副学長(静岡)
阿部 郁男

常葉大学と短期大学部には、様々な専門分野や経験を有する約500名の教職員が在籍しています。これだけ多くのパワーが結集できれば、常葉大学の明るい未来につながる幅広い教養教育が実現できると確信しています。

常葉大学の教育理念の3つのキーワード「知徳兼備」「未来志向」「地域貢献」を更に発展させていけるように、未来に向けた教養教育の実現にご理解とご支援を賜りたいと思います。

さらに、これからの社会では、様々な場面でAI技術が普及してくると言われています。このような大きな時流の中では、文理に係わらず様々な場面でデジタル技術に関する知識やスキルは欠かせません。

常葉大学と短期大学部には、様々な専門分野や経験を有する約500名の教職員が在籍しています。これだけ多くのパワーが結集できれば、常葉大学の明るい未来につながる幅広い教養教育が実現できると確信しています。

常葉大学では、未来に向けた教養教育の実現のために、全学共通科目の改定を進めています。

2013年4月に3つの大学を統合した新生「常葉大学」が誕生し、10年が経過しました。常葉大学が誕生する際、全学で統一されたカリキュラムとして現在の全学共通科目の形が作られました。

文科科学省からは、2040年に向けた高等教育のグランドデザインに基づき、文理横断教育の推進、出口における質保証の充実と強化、学生保護の仕組みの整備が今後の方針として掲げられました。このような方針に基づき、文理融合教育、特に学部を超えた教養教育に厚みを持たせた教育改革、地域や産業界と連携した教育実践が進められています。

これから10年先、20年先に向けた常葉大学の在り方を考えると、地域に根差した幅広い教養を、学生一人ひとりに身に付けていただくことが大切となります。

私は、社会環境学部の専門科目として防災の授業を行っています。このところ毎年のように豪雨災害が発生しています。また、歴史上、何度も発生している南海トラフ巨大地震は、未曾有の災害になるとも言われており、常葉大学のすべての学生が防災について学ぶ機会が必要であると考えています。



法を学ぶ＝社会のしくみを知る

社会とは、法による人々の結びつきです。法学部では、法を学び社会のしくみを理解して、地域の課題を考え、政策を提言する力を養成します。



法律総合コース

広く法律の専門知識を身に付け、様々な社会問題を法的に処理解決することができる力を養成します。法的なものの方（リーガルマインド）の修得は、コンプライアンスが求められる企業活動にも、公平で中立的であるべき行政活動にも今日では必須のものです。

中心に学ぶ科目

法律学（憲法・民法・刑法・商法等）、政治学、経済学の基礎

公共政策コース

地域社会の諸課題を調査・分析し、政策を企画・立案・実施することができる力を養成します。現代社会の抱える課題を解決するには、法律だけでなく、政治・行政・経済の知識が必要です。多角的な視点から、地域社会のあり方を捉えて、地域に貢献する人材を養成します。

中心に学ぶ科目

法律学の基礎、政策学（政治学・行政学・経済学等）

Beyond the

Limits

法と政策について学び、地域社会へ貢献する

2022年度・就職内定実績

公務員

静岡県、静岡市、富士市、藤枝市、菊川市、袋井市、御殿場市、田原市、吉田町、森町、小山町、函南町、警視庁、静岡県警察等

民間企業

静岡銀行、清水銀行、静岡中央銀行、しずおか焼津信用金庫、富士宮信用金庫、沼津信用金庫、浜松いわた信用金庫、島田掛川信用金庫、三島信用金庫、静銀ティーエム証券、静銀ビジネスクリエイト、静鉄ストア、遠鉄ストア、伊豆箱根鉄道、TOKAIホールディングス、NHK、テレビ朝日クリエイト等

公務員試験合格実績

年度	合格者数
2016	33
2017	28
2018	21
2019	17
2020	22
2021	30
2022	32

SDGsで地方創生



一般社団法人ローカルSDGsネットワークの講師を招き、「SDGs de 地方創生カードゲーム」を体験しました。

議会、裁判所で



県議会や裁判の傍聴、議員や裁判所職員との意見交換を通じて、法の動態を学んでいます。

常葉大学×静岡市×静岡商工会議所



静岡市、静岡商工会議所とコラボで「これからの社会で活躍できる人」を実施し、法学部学生17名が参加しました。

卒業生からのメッセージ



法学部卒業生が、高校生に対して、公務員や企業人として多様な進路の選択、法学部の学生生活の送り方についてメッセージを送りました。



常葉大学

静岡草薙・静岡瀬名キャンパス 第6回心薙祭(大学窓)開催

11月4日・5日、常葉大学静岡草薙キャンパスにて、第6回心薙祭が開催されました。今回のテーマ「Tokoventure」ともに行こう、特別な日々には、新たな歴史を作りたい、挑戦したいという想いが込められており、「Tokoventure」とは常葉の「Tokoi」と冒険・特別という意味をもつ「Adventure」をかけていて常葉大学らしさあふれるテーマとしました。今年も、4年ぶりにコロナ以前と同様の規模で実施することができ、多くの方々に参加いただき、たくさんの笑顔に溢れた2日間となりました。第7回心薙祭もご期待ください!!



社会環境学部

『2023 富士・箱根・伊豆国際学会 東アジア文化都市事業』発表で優秀賞を受賞

10月15日に韮山時代劇場で開催された、(一社)富士・箱根・伊豆国際学会事業「東アジアDNAの源流と文化・芸術の多様な未来」で、社会環境学部の三井ゼミが「大豆を通じた社会貢献」という演題でポスター発表とショートプレゼンテーションを行い、優秀賞を受賞しました。

本会は、富士・箱根・伊豆から学際的で美学的な総合学問体系を確立し地域創生の国際的な拠点を目指して設立された、富士・箱根・伊豆国際学会が開催したものです。ポスター発表では、食の安全と地域の問題解決にも貢献するため、三井ゼミで取り組んでいる耕作放棄地を活用した大豆栽培を通じた社会貢献について発表しました。三井ゼミでは、こうした発表の場を通して、更なる活動の周知を目指していきたいと思えます。



静岡瀬名キャンパス

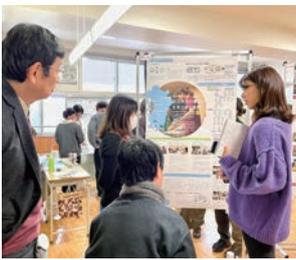
芸術系キャンパスにストリート・ピアノ誕生!



「ここは未来教職学協働事業」の一環として2号館3階学生ホール設置のグランドピアノを自由に弾くことが出来るストリート・ピアノとして10月から運用することになりました。運用を始めるご早速、ピアノを弾く造形学部生に音楽科生が話しかけ、小さな交流が生まれていました。瀬名キャンパスは、造形学部と音楽科を有する芸術系キャンパスです。学びが分野は異なりますが、芸術を志す学生同士、この小さな出会いからお互いの学びを深めること、また、交流の輪が芸術活動を活気づけ、瀬名キャンパスを静岡の芸術・文化の拠点へ発展させて行くことを期待したいと思えます。

造形学部 研究発表

10月21日・22日、札幌市立大学で開催された「都市と自然の端境で育むデザイン実践」をテーマにした学会に、安武研究室/未来デザイン研究会学生17名が参加しました。多くの教員や学生との交流やワークショップから情報デザイン学の先端を学ぶとともに、4年生4名、2年生2名、1年生2名がポスター発表を行いました。



保育学部

『トコトコのもり』であそぼ!



10月に7回、近隣の7園の子どもたち約150名を招き、草薙キャンパス芝生広場において『トコトコのもり』あそび広場を開催しました。保育学生たちと一緒にトコトコ縁日やハロウィンミニゲーム、ヨーヨー釣りに金魚すくい、ワニワニパニック(手動)など色々なあそびを楽しみ、学生も子どもたちも様々な思いを抱いた企画でした。来年もどうぞお楽しみに。

文化庁長官表彰式



令和5年度
文化庁長官表彰
被表彰者
常葉大学
清ルミ名誉教授

祝
おめでとうございます!

常葉大学



静岡水落キャンパス 第5回水落祭「滯標」開催

10月29日、常葉大学静岡水落キャンパスにて、第5回水落祭「滯標」を開催いたしました。

水落祭では初となる、音楽ライブステージを行いました。ゲストは、TVアニメ「進撃の巨人」のエンディングにも抜擢された、ヒグチアイさんです。実行委員長の望月大誠さん（静岡理学院法学科3年）は、「今年度は制限が縮小したことで、水落キャンパスらしい大学祭を実施することができました。委員をまとめることは簡単なことではなく、何度もメンバー同士で議論し、水落祭をより良いものにすることができました」と、開催できた喜びを語ってくれました。



造形学部 マインクラフトで地域の史跡を再現

造形学部有志が掛川市と協働し、マインクラフトを用いて戦国時代の高天神城を再現しました。プロジェクトは昨夏に始まり、地域の歴史に対する理解を深める目的で進められました。学生は現地視察とマインクラフトの技術を習得しながら高天神城を作り上げました。この活動は「エデュテインメント」の例であり、学びと遊びを組み合わせることで、より効果的な学習体験を提供します。10月1日の「デジタルの日」には掛川市役所でプロジェクトの成果が公開され、掛川市長らとの攻城戦ゲームも披露されました。また、10月29日開催の掛川市のハロウィンイベント「掛川百鬼夜行」において、ハロウィン仕様にデザインされた高天神城のスタンパブリックゲームを展示しました。



高瀬生聖



古長谷千博



中島佳太郎



尾崎珠利



金賢祐



前田翔茉

浜松キャンパス サッカー部、フットサル部から 6名のプロ選手が誕生

サッカー部の選手5名が2024シーズンからJリーグのチームへ加入することが内定しました。いずれも健康プロデュース学部心身マネジメント学科の4年生でポジションとチームは次のとおりです。

GK 中島 佳太郎さん（シユビロ磐田）
MF 前田 翔茉さん（藤枝MYFC）
MF 古長谷 千博さん（ロアッソ熊本）
FW 金賢祐さん（大分トリニータ）
MF 高瀬生聖さん（テゲバジャーロ宮崎）
また、フットサル部からもプロ選手が誕生しました。

尾崎 珠利さん（アグレミーナ浜松）
いずれの選手も今後の活躍が期待されます。どうぞ応援よろしく願います。



浜松キャンパス 第36回キトルス祭(大学祭)開催

11月4日・5日、浜松キャンパスにおいて、キトルス祭を開催しました。今年のテーマ「結」には、コロナ禍で希薄になりつつあった人との繋がり、絆をもう一度結び直したいという思いが込められています。

ステージでは、お笑い芸人ライブ、カラオケ大会、男装・女装コンテストが行われました。また、こども健康学科による「秋のこどもむら」では、ダンスやボールプールなど子どもたちの交流を楽しみました。

その他、学生による模擬店や地域の特産品を販売する「都田朝市」や、健康測定・相談、スポーツ教室、バラスポーツ体験など、子どもから高齢者まで幅広く参加いただける「健康・スポーツフェス」を開催しました。

多くの方々にご来場いただき、笑顔あふれる2日間となりました。



浜松市内の大学が連携「大学生交流フェスタ2023」開催

9月23日・24日、浜松市内の大学生が連携し、イオンモール浜松志都呂店で「わが街はままつ 大学生交流フェスタ2023」を開催しました。これは、大学・学部 専門領域の垣根を超えて学生が集い、SDGs17の目標を意識した展示や体験イベントを通じて、「SDGs未来都市・浜松の推進のために企画したイベントで、今年度で3回目です。

学生実行委員会の代表を務めた粟野真成さん（心身マネジメント学科3年）は、「このイベントを通してSDGsに関心を持ってもらえたらうれしい。参加者だけでなく私たちも学びができた」と話しました。

今後も大学連携を通じて、浜松市および地元企業とともに、地域の発展に貢献していきます。

常葉大学短期大学部



常葉大学短期大学部 日本語日本文学科

浮世絵を見に行く



小堀遠州作といわれる庭園

11月18日に、静岡市清水区由比にある広重美術館に浮世絵を見学に行ってきました。由比は薩埵峠が浮世絵の題材としても有名で、美術館の立地としてふさわしいと言えます。広重といえば「ヒロシゲブルー」と言われる青色系統の美しさがあります。学生たちも、広重の作品に触れて様々な議論をしたようです。

常葉大学短期大学部 音楽科

第3回航空自衛隊中部航空音楽隊ジョイントコンサート



11月30日、静岡音楽館AOIにおいて、3回目となる航空自衛隊中部航空音楽隊と常葉大学短期大学部音楽科によるジョイントコンサートを開催いたしました。約450名のお客様を迎え、音楽隊の方々の素晴らしい技術と温かなご指導をいただきました。また、航空自衛隊へ就職した卒業生も演奏に参加しており、卒業後に活躍する姿も見る事ができたのも、嬉しい日となりました。

このコンサートも3度目の企画となり、音楽隊の方々の心の距離も近くなったこともあり、合同演奏は、心が一つになった素晴らしい演奏となりました。ご多忙の折、ご来場いただきました皆様へ、心より御礼申し上げます。

常葉大学附属常葉中学校・高等学校



常葉中学・高校

体育祭

10月20日、このはなアリーナにて体育祭が行われました。練習段階から、各クラス気合い十分で当日に臨みました。4年ぶりの制限なしの体育祭で、アリーナ内は大歓声が沸き起こり、女子のパワー全開でした。今年度は中学生と高校生が一つのチームとなって戦う種目が多く、中でも中学1年生から高校3年生までが一斉に参加する「綱引き」は大盛り上がりでした。学年関係なくお互いに声を掛け合い、歯を食いしばり、必死に綱を引っ張っている姿は遅しかったです。体育祭を通して、常葉中学、高等学校が団結を新たにしました。



常葉中学

野外活動



10月31日、朝霧野外活動センターにおいて野外活動を実施しました。センター内の各施設を散策するレクリエーションや飯盒炊爨によるカレーライスの調理等を通して学年の垣根を越えて親睦を深めることができました。調理では、慣れない火起こしや調理作業を生徒同士で話し合い、適材適所で分担することで美味しいカレーライスを作ることができました。

常葉中学

合唱祭



11月16日、AOIにて合唱祭を行いました。1年1組は「校歌」かわらないもの、2年1組は「打上花火」、3年1組は「手紙」、拝啓十五の君へ」、3年2組は「サザンカ」を歌いました。4年ぶりに保護者の方々を招待し、マスクなしの合唱をすることができ、生徒たちの楽しんでる顔がとても印象的な合唱祭となりました。

常葉高校 ダンス部

ベルテックス静岡オープンングセレモニー



10月25日、静岡市中央体育館にて、ベルテックス静岡VS愛媛オレンジバイキングスのオープニングショーとしてダンスを披露しました。会場の雰囲気は温かく、生徒達も楽しんでダンスパフォーマンスができ、選手達にエールを送っていました。この日が3年生は最後の活動となり、後輩たちへダンス部のバトンを渡してくれました。

リハビリ病院

医療相談員(MSW)とは

医療相談員(MSW)とは Social Worker)は病院に必ず配置されている職種です。

当院は中西(社会福祉士・介護福祉士)、岡本(社会福祉士・介護支援専門員)の二名が在籍しています。患者様の受け入れから退院までの手続きすべてに関わっており、介護保険の説明や福祉サービス選択のアドバイスなど患者様、ご家族様が安心して療養できるよう幅広くご相談に応じ、必要な援助を行っております。



常葉大学リハビリテーション病院



※写真撮影のため一時的マスクを外しています。

常葉大学附属橘中学校・高等学校



橘高校 球技大会

7月6日に高校球技大会が行われました。晴天に恵まれ、各種目で熱戦が繰り広げられました。今年度はクラスメイトの活躍を全力で応援する姿も見られ、盛り上がった大会となりました。



11月8日～11月11日に、広島・淡路島・神戸へ修学旅行に行ってきました。1日目、広島で厳島神社の参拝や宮島散策を楽しみました。2日目、午前中に広島平和記念公園での班別研修を、午後は移動先の神戸で阪神淡路大震災の映像や展示物を見学し、「平和とは何か」を考えました。3日目、神戸から淡路島へ渡ってSDGsフィロドワークを行い、自然との共生について意欲的に学ぶことができました。4日目、神戸市内の班別研修を行い、異国情緒あふれる街並みや風景を楽しみました。

橘高校 英数科 修学旅行

11月8日～11月11日に、広島・淡路島・神戸へ修学旅行に行ってきました。1日目、広島で厳島神社の参拝や宮島散策を楽しみました。2日目、午前中に広島平和記念公園での班別研修を、午後は移動先の神戸で阪神淡路大震災の映像や展示物を見学し、「平和とは何か」を考えました。3日目、神戸から淡路島へ渡ってSDGsフィロドワークを行い、自然との共生について意欲的に学ぶことができました。4日目、神戸市内の班別研修を行い、異国情緒あふれる街並みや風景を楽しみました。



橘中学・高校 体育祭

11月2日、本校人工芝グラウンドで体育祭が行われました。コロナの規制が緩和され、4年ぶりに「騎馬戦」を行いました。3年生を中心に生徒たちで作上げた「応援合戦」では生徒一丸となって大きな盛り上がりを見せました。一貫コースの高校2年生も中学体育祭の応援に来てくれました。橘中学生全員が一致団結し、全力で取り組んだ一貫校ならではの体育祭となりました。



橘中学 修学旅行

10月3日～6日に、中学3年生が修学旅行に行きました。初日は京都市内研修を行いました。各班で行先を考えて、目的地までの行き方も自分たちで調べながら市バスで巡りました。古都に残る数多くの文化財に触れ、自国の歴史の長さその深さを感じることができました。2日目から3日目にかけては、広島県を訪れました。厳島神社では、生徒たちは瀬戸内海にそびえる巨大な鳥居を目の当たりにして驚いていました。神の遣いとされる鹿と触れ合ったり、境内では真剣にお参りをしたりする生徒の姿も見られました。原爆ドームと平和記念公園では、被爆体験者の講話も含め、平和の大切さや核兵器の脅威について学習することができました。戦争を知らない世代が国民に多くなる中で平和学習を行うことは、非常に価値の高いものとなりました。最終日は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行きました。ハリリー・ポッター、ポケモン、ジュラシックパークなど、準備期間と修学旅行を通して、大きく成長した修学旅行となりました。



10月12日、草薙総合陸上競技場で、秋晴れのもと、体育祭が行われました。昨年度ではコロナ対策を講じたものの体育祭でしたが、今年度は種目など、コロナ禍以前の体育祭に戻して実施することができました。全力で競技に取り組み、大きな声でクラスメイトを応援できる喜びを感じながら、高校生活の思い出に残るいい行事にすることができました。

がんばる卒業生

常葉大学附属常葉高校
人間文化コース
平成18年度(第57期生)卒業

川口 亜巳 さん

アメリカ テキサス州ヒューストン
メモリアル・ハーマン病院 勤務



高校生活

もともと英語が好きだった私は、常葉高校在学中に参加したオーストラリアへのホームステイ体験から、「海外と日本を繋ぐ架け橋になりたい」と将来の夢を持つようになりました。在学中は、英語でスピーチをしたり、英語の歌を歌ったり、英作文を書いたり英語を活用する機会がたくさんあり、私の英語力の基盤になりました。

アメリカ留学

高校卒業後は1年日本の大学に通った後、アメリカ・フロリダ州

の大学へ編入しました。旅行学の学士号を取得後、日系の旅行会社で現地採用され、日本からフロリダ州への旅行客をサポートする仕事に就きました。海外と日本の架け橋になる夢は、知らないうちに叶っていました。同時に心のどこかで、「まだ自分にはできる事がある」という想いも、抱くようになりました。

転機

旅行会社で8年務めた頃、人生で初めての手術を経験しました。術後しばらく食事制限のあった私は、栄養と医学の関係に興味を持ち、気づけば退院4か月後にはフロリダ州の大学に再入学していました。その5年後、栄養学の学位を取得、研修期間を終えて、アメリカの管理栄養士の国家試験に合格しました。

現在&在学生へメッセージ

現在、私はテキサス州の病院で臨床栄養士として働いています。入院中の患者に適切な食事や薬、経営栄養を処方したり、食事の指導を行ったりしています。人生2度目の大学入学以降、医学に魅了された私の次の目標は、近い将来また大学へ戻り、医学について研究することです。

やりたい事、興味をそそられる事は、何でも挑戦してみてください。どんどん目標ができる事は、とても楽しいです。後から振り返った時、きっと良い経験になっていると思います。



常葉大学附属菊川中学校・高等学校

菊川中学・高校

常葉大学附属

菊川高等学校 50周年

常葉大学附属

菊川中学校 20周年

記念式典



11月17日、光葉館にて、常葉大学附属菊川高等学校創立50周年、中学校20周年記念式典が行われました。新体育館になって初めての全校式典であり、国歌、校歌こそ静聴でしたが、たくさんの方の来賓の皆様をお迎えし、コロナ以前の式典とほぼ同じ形で挙行することができました。記念公演では、東京オリンピックソフトボール金メダリスト渥美万奈さん（平成19年度卒）をお迎えしました。渥美さんといえば東京オリンピックの決勝戦で、先制点を文字通り「叩き出した」バレーイングが多くの人の印象に残っています。渥美さんには「夢をつかむためにはどうするべきか」について、具体的なお話をしていたきました。

全校生徒に記念誌が配られ、昭和46年の第一回入学試験、翌47年の常葉短大菊川高等学校の開校式典から、常葉学園菊川高等学校、中学校を経る現在の至るまでの道のりに、生徒たちがみな思いを馳せました。

菊川高校

美術・デザイン科

修学旅行



10月16日～20日に、倉敷、直島、豊島へ修学旅行に行ってきました。多くの美術館を巡り、絵画作品の油画や彫刻作品、光を使ったインスタレーション作品、音と光の空間作品、空間自体が美術館という芸術作品など、様々な形の芸術に触れることのできた修学旅行でした。

芸術の幅広さを感じることのできる旅行となり、これからの制作活動に活かしていきたいものとなりました。

菊川中学

修学旅行



11月7日～10日に、九州へ修学旅行に行ってきました。初日の朝は悪天候でフライトが30分ほど遅れましたが、その後は天候に恵まれ、佐賀、長崎、熊本、福岡と巡りました。九州の歴史や文化を学び、被爆地長崎では戦争の恐ろしさ、命の大切さを実感することができました。班別の研修では仲間とともに楽しい時間を過ごせました。また、菊川市の観光大使として菊川茶のPR活動も行いました。貴重な経験をした4日間を、一人ひとりが忘れがたい思い出として胸に刻みました。

菊川高校

東京ヤクルトスワローズから4位指名!



10月26日のプロ野球ドラフト会議で、菊川高野球部の鈴木選手が東京ヤクルトスワローズに4位で指名されました。屋内練習場では野球部員や学校関係者らがテレビモニタでドラフト会議の様子を見守りしました。鈴木選手の名前が呼ばれると歓声が上がり、登場した鈴木選手に「おめでとう」と声がかけられました。菊川高からは昨年、安西叶翔選手が北海道日本ハムファイターズから4位で指名され、2年連続で指名を受ける栄誉となりました。

菊川高校

普通科 修学旅行

12月13日～12月16日に、修学旅行が行われました。初日の神戸では「人と防災未来センター」で、阪神大震災について研修することによって自然の驚異と力強い復興を学ぶことができました。二日目の大阪のUSJでは仲間やクラスとの絆を深め、三日目、四日目の京都では伏見稲荷神社や天龍寺に参拝して古都の文化について理解を深めました。



菊川高校 美術・デザイン科

パリ研修旅行

12月14日～21日に、研修旅行でフランスのパリに行ってきました。コロナ以来4年ぶりのヨーロッパ研修となり、ルーヴル美術館、オルセー美術館、ヴェルサイユ宮殿等、有名な美術館・建築物をいくつも巡り、現地で本物の作品を見る事ができ、何とも言えない喜びや感動を全身で感じた研修となりました。クリスマス目前のパリの街並みは、どこも煌びやかでセンスが良く、感性を高める良い機会となりました。今回研修で得た経験を、今後の人生の糧にして欲しいと思います。



常葉大学教育学部附属橘小学校



橘小 運動会

10月14日に、運動会を開催しました。今年の運動会は入場者の制限がなく、たくさんの方の応援が応援に駆けつけてくださいました。1年生は50m走と玉入れ「THE FIRST TAMARE」、2年生は50m走と演技「ハピネス〜元気・笑顔・やる気いっぱい走りだせ〜」、3年生は80m走と大玉転がし「ごんごん おせおせ 最強決定戦!」、4年生は80m走と演技「橘!百戦錬磨ソーラン」、5年生は100m走と台風「目「ブラックハリケーン」、6年生は100m走と演技「みせる」にそれぞれ取り組みました。たくさんの方の応援を力に変えて、演技、競技、個人走と、これまでの練習の成果を存分に発揮できたと思います。



橘小 橘ふれあいまつり

11月4日に、橘ふれあいまつりを行いました。今年もPTA・後援会・評議員の方が射的などのゲーム、文房具や駄菓子の販売、スライム作りの体験など子どもたちが楽しめるようなブースを開いてくれました。6年生は、低学年から楽しめるようなゲームコーナーを考えました。また今年度は、お茶クラブによるお茶会が4年ぶりに開かれ、お点前を披露しお茶をいただきました。



橘小 6年生 社会科見学

11月20日に、6年生が国会議事堂・国立新美術館・東京タワーへ社会科見学に出かけました。国会議事堂見学では、国会体験プログラムにも参加し、今の政治の方針を決めている場所の様子を見学することで、政治に対する興味関心を高めることができました。国立新美術館では、伝統的な作品から現代的な作品を鑑賞しました。



良い天気だったため、東京タワーから日本一の高さの超高層ビルである麻布台ヒルズ森JPタワーも見ることができました。

幼保連携型認定こども園 常葉大学附属とこは幼稚園・たちばな幼稚園

とこは幼

とこは幼稚園の3歳児、4歳児がそれぞれバスに乗って、城北公園へ秋を見つけに行ってきました。すっかり紅葉が始まっていた公園内では、黄色や赤や茶色に変化した落ち葉を見つけたら、ドングリや小さなまつぼっくり(曙杉)をたくさん拾ったりしながら公園内を散策し、秋を身近に感じられました。友達や先生と一緒に体を動かしたり、遊具で遊んだり、お弁当を食べたりと楽しい園外保育となりました。

たちばな幼

秋も深まり、園庭のみかんの木にも、たくさんの実がなり、美味しそうに色付いてきました。早速年長児が、11月21日にみかん狩りを実施しました。昨年度もみかん狩りの経験がある年長児は、上手にみかんを収穫。たくさんのみかんを見て、「幼稚園のみかんなにもわけてあげたい!」と、どうしたら全園児にわけることができるか相談を始めた子どもたち。数を数え始めると、無事に全園児分のみかんを確保することができました。そこから各クラスの人数に分け、年長児が1クラスずつ届けに来てくれました。優しい年長児の心遣いに、どのクラスの園児も大喜び。「一生懸命自分で皮をむき、「美味しいね」と嬉しそうに味わっていました。

秋見つけに 出かけたよ



幼稚園のみかんを 食べたよ



令和5年 常葉重大ニュース

- ① 橋高校創立 60 周年
- ② 菊川高校創立 50 周年・菊川中学創立 20 周年
- ③ 菊川高校野球部 5度目の選抜高等学校野球大会（春の甲子園）出場
- ④ 常葉大学 教育学部学校教育課程 常葉大学 大学院 学校教育研究科高度教職員実践専攻に名称変更を届け出（R6.4月から名称変更）
- ⑤ プロで活躍する選手 続々誕生 プロ野球、サッカーJリーグ、フットサルプロチーム
- ⑥ 常葉中学・高等学校校長に木宮 暎子氏 橘小学校校長に粉川 克彦氏 たちばな幼稚園園長に松浦 秩保子氏が就任

7 活躍

【常葉大学】 剣道部	第57回全日本女子学生剣道選手権大会 個人出場
サッカー部	第47回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント ベスト16
フットサル部	第19回全日本フットサル大会 ベスト8
【常葉高校】 新体操部	令和5年度全国高等学校総合体育大会新体操大会 団体12位
【常葉中学】 国土交通省主催	第45回全日本中学生 水の作文コンクール 優秀賞
【橘高校】 女子サッカー部	第32回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
陸上競技部	第17回U18 / 第54回U16陸上競技大会 女子ハンマー投 個人出場
弓道部	令和5年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会 男子個人の部 出場
少林寺拳法部	第27回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 出場
吹奏楽部	第29回日本管楽合奏コンテスト全国大会 高校生B部門 優秀賞・特別賞
家庭科部	第9回高校生対抗レシビコンテスト 鉄板焼甲子園 最終審査進出
	スポGOMI甲子園2023全国大会 団体14位
【橘中学校】 女子サッカー部	高円宮杯JFA第28回全日本U-15女子サッカー選手権大会 出場
【菊川高校】 空手道部	令和5年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会 女子個人組手 出場
	男子個人形 出場
	第24回高校生国際美術展 奨励賞・佳作
	特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」馬術 少年トップスコア 第3位
【菊川中学】 空手道部	第31回全国中学生空手道選手権大会 女子団体組手 5位
	男子/女子団体形 男子/女子個人組手 男子/女子個人形 出場



入選(8名)
 (常葉中) 今村 紗千
 (常葉高) 増田ひより
 (橘中) 滝 愛美
 (橘高) 天野あろは
 (橘高) 杉山 心咲
 (橘高) 藤本 凜子
 (橘高) 望月 建希
 (橘川高) 藤原しおり

優秀賞(8名)
 (常葉高) 磯谷 優
 (橘中) 藤原 里彩
 (橘中) 中田和日子
 (橘高) 前田 初音
 (橘高) 高橋 瑠子
 (橘高) 田中 綾芽
 (橘川高) 川田 瑠璃
 (橘川高) 杉岡 穂風

最優秀賞(2名)
 (橘高) 菅原 世奈
 (橘川高) 漢人ひかり

令和5年度 学園誌 『より高きを目指して』 感想文コンクール
 附属中学・高等学校の新生活は、入学時に配付される学園誌『より高きを目指して』を読み、学校法人常葉大学の概要や歴史について理解を深め、自身のことから見据えながら感想文を書きます。1064点の中から優秀な作品が選ばれ表彰されました。

追悼



常葉大学(草薙) 外国語学部 特任教授
 石川芳恵先生
 11月1日ご逝去(享年62歳)

追悼
 ありがとうございます
 ございました



速報！ 常葉大学浜松キャンパスの移転に向けた準備をスタート!!

常葉大学浜松キャンパスの教育研究環境の充実やアクセスの利便性の向上を図るため、令和6年1月22日に浜松市と新たなキャンパス用地とする土地（所在地：浜松市中央区寺島町 JR 浜松駅より南東方面に約700mの旧高砂小学校跡地）の売買仮契約を締結しました。教育研究の益々の充実と地域貢献活動の推進を担う新浜松キャンパス開設に向け、着実に準備を進めてまいります。

ここはインフォメーション

*** 実施内容や期間が変更になる可能性があります。詳細は各所属のHPをご覧ください。**

常葉大・短大部	▶ 一般入試（後期）	出願 2/5(月)～2/21(水)	試験 3/5(火)
	▶ 共通テスト利用入試（後期）	出願 2/5(月)～2/21(水)	試験 3/5(火) 実技試験 ※大学:造形実技のみ(静岡草薙キャンパスで実施) ※短大:音楽実技のみ(静岡草薙キャンパスで実施)
	▶ 社会人入試Ⅱ期、帰国生入試Ⅱ期	出願 2/5(月)～2/21(水)	試験 3/5(火) ※短大は社会人入試Ⅱ期のみ
短大部	▶ 第14回常葉大学短期大学部音楽科ウインド・オーケストラ定期演奏会	東部公演 2/3(土) 13:45開演 静岡公演 2/8(木) 18:30開演	会場 (東部公演)長泉町ベルフォーレ (静岡公演)静岡音楽館AOI
	▶ 第55回音楽科卒業演奏会	3/7(木) 18:30開演	会場 静岡音楽館AOI
橘高	▶ 第12回美術専攻作品展	1/18(木)～1/20(土) 10:00～17:00(最終日は15:00まで)	会場 常葉大学瀬名キャンパス 常葉ギャラリー
菊川高	▶ 美術・デザイン科 第50回卒業制作展	2/1(木)～2/4(日) 10:00～17:00 (初日は13:00から 最終日は15:00まで)	会場 クリエート浜松
常葉女子	▶ トコハの名品 —常葉ギャラリー収蔵名品展—	2/17(土)～3/17(日) 10:00～16:30(毎週火曜は休館)	会場 常葉大学瀬名キャンパス 常葉ギャラリー 入場無料(予約不要)

MIRAI TOKOHA
OPEN CAMPUS
2024.3.9 SAT
全キャンパス要申込 (予約は開催1ヵ月前からHPにて) 入退場自由
常葉大学・常葉大学短期大学部

早くも令和7年度入試に向けての附属小・中学校の説明会が予定されています。

*** 詳細は各校HPをご覧ください(Web申し込みが必要です)。**

<p>橘小</p> <p>年中年少児対象学校説明会</p> <p>2/17(土) 10:00～12:00 橘小学校 講堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 授業参観 ● 校内見学 ● 学校紹介 <p>駐車場あり</p>	<p>常葉中</p> <p>学校説明会(小学5年生以下対象)</p> <p>2/17(土) 14:30～16:30 3/9(土) 9:30～11:30 常葉中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校紹介 ● 探究学習の発表 ● 授業体験 ● 個別相談 	<p>橘中</p> <p>学校説明会(小学校5年生以下対象)</p> <p>3/9(土) 9:30～11:30 橘中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校紹介 ● 施設見学 	<p>菊川中</p> <p>学校説明会(小学校4・5年生対象)</p> <p>3/9(土) 9:00～11:00 菊川中学校 学生館講堂</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教育内容紹介 ● 個別相談など
--	---	---	---

園児募集情報 はこちらから ▶

ここは幼稚園

たちばな幼稚園